

# はじめに

本県の農業は、大消費地である首都圏にあって、豊かな土地資源と温暖な気候といった恵まれた環境のもと、農業者の皆さんのたゆみない努力により、全国有数の農業県として発展を続けています。

しかしながら、農業を取り巻く情勢は、生産者の高齢化、担い手不足、遊休農地の増加に加え、肥料原料を輸入に依存している我が国では、国際的な需要動向に化学肥料価格が左右されている状況です。

また、消費者の「食の安全・安心」に対する関心が高まっている中、県では、生産性の向上を図りつつ、環境への負荷を軽減し、消費者の求める安全で安心な農産物を供給する「環境にやさしい農業」を推進してきたところです。

今回の改訂に当たっては、農林総合研究センターによる土壌保全・省資源型施肥体系推進事業の研究成果等を踏まえ、作成しました。また、国において平成28年11月に農業競争力強化支援プログラムが決定されたことを受け、掲載項目及び各施肥基準の見直しを行いました。

本書が、広く農業指導者の方々に活用され、本県農業の持続的な発展と環境と調和のとれた農業生産を推進していくための一助になれば幸いです。

平成31年3月

千葉県農林水産部長 半田 徹也